

戸塚区戸塚町（南側）地区における ワゴン型車両による実証運行について

横浜市 都市整備局 地域交通推進課

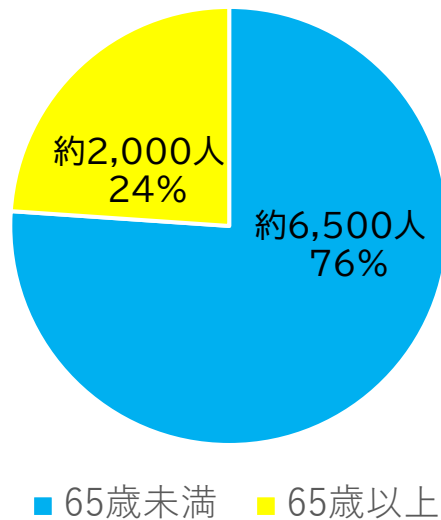
地区の概況

位置図・人口・用途地域

位置図



対象地域の人口



用途地域図



明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

- ・戸塚駅南約2kmに位置した、面積約1.35km²の区域です。
- ・世帯数約3,500世帯、人口約8,500人、高齢化率約24%
- ・低層住居専用地域、中高層住居専用地域、住居地域、工業地域及び、市街化調整区域が混在しています。

地区の概況 土地利用

- ・ 主な土地利用は、低層住居を中心とする地域と、中高層住宅や商業施設などが混在する地域である。
- ・ 地区内及び縁辺部には工場から転換された大規模な集合住宅が立地している。
- ・ バス路線沿線に商業施設やスーパーマーケットが立地している。（ライズモール（食品館あおば戸塚町店）・やまか南戸塚店）
- ・ 地域内に平成横浜病院や南戸塚地域ケアプラザが立地している。

 検討自治会エリア



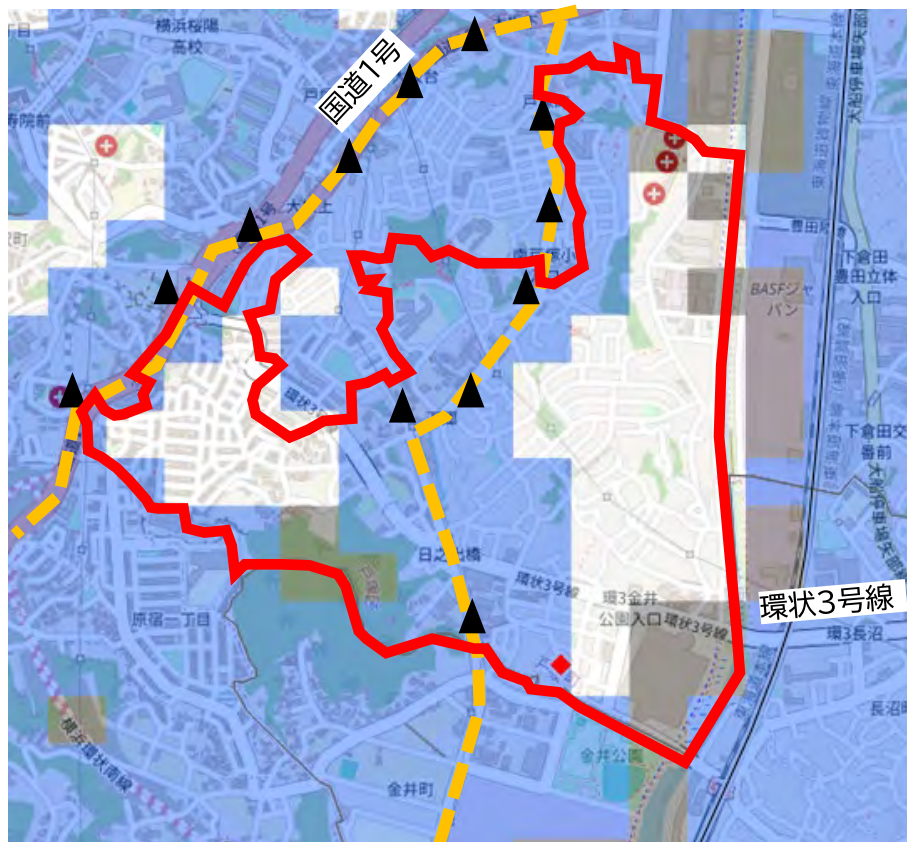
地区の概況

バス路線状況と公共交通圏域

明日をひらく都市

OPEN X PIONEER

YOKOHAMA



- ・戸塚～大船を結ぶバス路線(対象地区の中央)、戸塚～藤沢などを結ぶ複数のバス路線(対象地区の西側、国道1号)を神奈川中央交通(株)が運行している。
- ・戸塚と大船を結ぶ路線は日中1時間あたり3便、国道1号を走る路線は日中1時間あたり8便運行している。
- ・検討エリアには、公共交通圏域外が2箇所含まれている。

--- バス路線(神奈中)

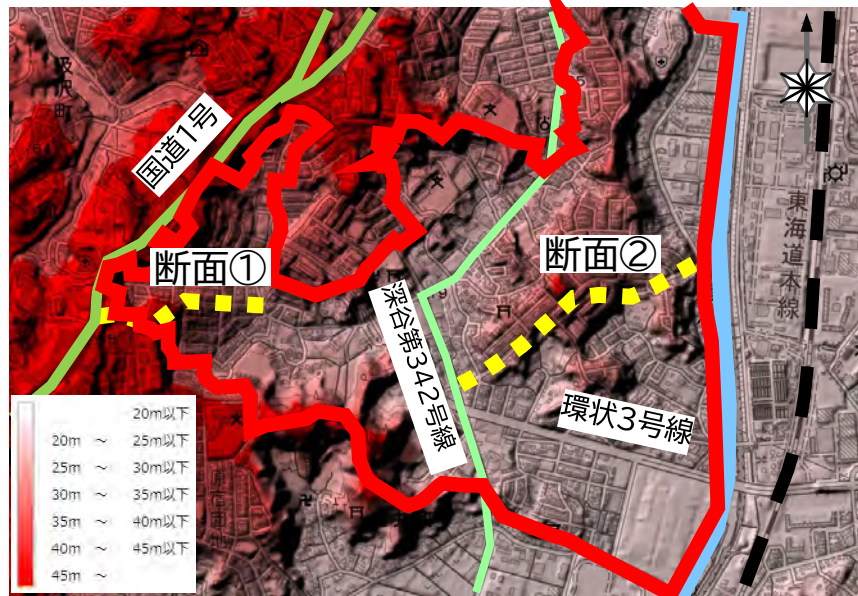
▲ バス停(神奈中)

— 検討自治会エリア

■ 公共交通圏域

地区の概況

標高図



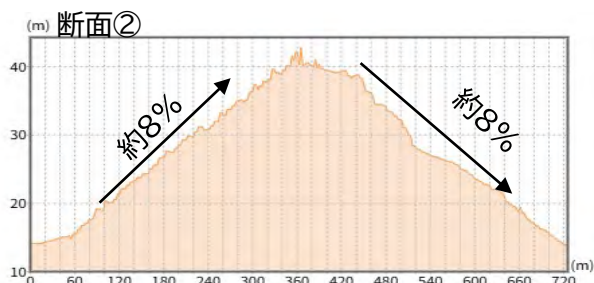
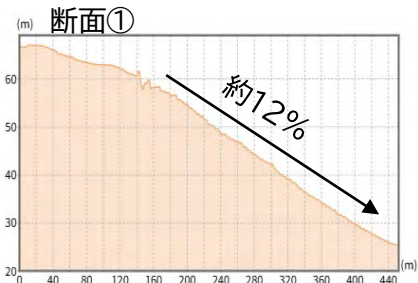
地理院タイル（標高タイル(基盤地図情報数値標高モデル)）を加工して作成

明日をひらく都市

OPEN X PIONEER

YOKOHAMA

- ・断面①においては、最寄りのバス通り(国道1号)との高低差が最大約40mとなっている。
- ・断面②においては、最寄りのバス通り(市道深谷第342号線)との高低差が最大約30mとなっている。
- ・高低差が大きく、移動が困難であるとの声がある。
- ・国道1号には戸塚駅方面へ向かうバスが多く運行しているが、対象地区から最寄りのバス停留所へ行くには坂を登り、さらに歩道橋を渡る必要があり、徒歩での移動の負担が大きい状況となっている。



- R5.1 郷和台自治会から戸塚区役所に、地域の移動手段の確保について相談
 - ・商業施設の無料送迎バスのルート変更相談(R5.6～)
 - ⇒収支の関係で変更できないとの回答(R5.8)
 - ・神奈川中央交通(株)のバス路線の一部便における迂回(経路変更)について相談(R5.7～)
 - ⇒交差点形状や運行距離等の課題があるため、対応は困難であるとの回答(R6.5回答)
- R6.5 郷和台自治会から戸塚区役所に、地域公共交通の導入について相談があり、検討を開始
 - ⇒ 需要規模に課題があるため、郷和台自治会単独での検討は断念
- R7.1 令和7年度都市整備局予算概要において、新規取組地区(プッシュ型支援地区)に位置付け
- R7.2 郷和台自治会、戸塚和田町内会、下郷町内会、賀寿団地自治会で改めて地域交通の検討を開始
- R7.4 「横浜市みんなのおでかけ交通事業」開始
- R7.5 移動動向アンケート調査の実施
- R7.11 事業者募集⇒日本交通横浜(株)に決定

移動動向アンケート調査結果

実施概要

- ・実施時期: 令和7年5月
- ・対象範囲: 戸塚和田、郷和台、下郷、賀寿団地、他地区内のマンションの自治会加入世帯(約2,100世帯)
- ・回収: 約2,700件(うち65歳以上約1,000件)
- ・地区内約3,500世帯の約60%の世帯が対象

日常の主な外出先と1日当たりの利用人数

外出先	全年齢	うち65歳以上
戸塚駅周辺	1,539	519
ライズモール(食品館あおば戸塚町店)★	315	176
マルエツ戸塚大坂下★	74	43
やまか南戸塚店★	55	34
クリエイトS・D戸塚下郷★	53	26
ライフコーナン戸塚汲沢店★	37	22
平成横浜病院	24	19

・外出先の多くは商業施設などが集中している駅周辺や商業施設となっている。

★商業施設

運行ルート(案)の考え方

検討エリアにお住まいの方の移動利便性を高め、外出を促進することで、健康増進や地域交流の活性化につなげるとともに、継続的な運行を目指し、需要の多い外出先と対象地区を結ぶ路線とする。

- 1 対象地区と戸塚駅を結ぶ路線とする。
- 2 対象地区と戸塚駅の中間に位置する商業施設を経由する。
⇒ライズモール（食品館あおば戸塚町店）、やまか南戸塚店
- 3 ルート周辺の医療、福祉施設を経由する。
⇒南戸塚地域ケアプラザ、平成横浜病院

運行ルート案(戸塚駅行き)



運行ルート案(東芝コーポ行き)



運行計画案

明日をひらく都市

OPEN X PIONEER

YOKOHAMA

運賃	大人400円、小児200円、未就学児は無料 (敬老パス提示で200円、福祉パスまたは特別乗車券提示で無料)
運行開始	令和8年7月以降
運行日	平日週5日(土休日及び祝日、年末年始は運休)
運行時間帯	午前9時～午後5時(8時間)
運行便数	13便/日(戸塚駅行き7便、東芝コーポ行き6便、片道ごとに運賃を徴収する)
所要時間	約30分/便
運行事業者	日本交通横浜株式会社
運行車両	ワゴン車1台(乗車定員10名) 車両調達期間及び修理期間は代替車両(乗車定員7名程度)により運行
実証期間	2年間(運行状況により1年延長)
事業の許可	道路運送法第21条による乗合旅客運送(路線定期運行)
想定運行費用	約1,100万円/年
本市新制度補助額(1年目)	運賃収入等と運行経費(横浜市内における一般乗用旅客自動車運送事業の時間制運賃の範囲内)の差額を補填 ※車両費等は別途補助

時刻表（戸塚駅行）

明日をひらく都市

乗降場名	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便
⑩賀寿団体中央(14班)	9:00	—	—	—	—	—	—
⑪賀寿団体北(2班)	9:01	—	—	—	—	—	—
⑫東芝コーポ	9:04	10:08	11:13	13:13	14:18	15:23	16:28
⑬賀寿団地入口	9:06	10:10	11:15	13:15	14:20	15:25	16:30
⑨やまか南戸塚店	9:09	10:13	11:18	13:18	14:23	15:28	16:33
⑦食品館あおば戸塚町店	9:11	10:15	11:20	13:20	14:25	15:30	16:35
⑧金井公園入口	9:15	10:19	11:24	13:24	14:29	15:34	16:39
⑭下郷柏尾川	9:18	10:22	11:27	13:27	14:32	15:37	16:42
⑥南戸塚地域ケアプラザ	9:20	10:24	11:29	13:29	14:34	15:39	16:44
⑤郷和台	9:21	10:25	11:30	13:30	14:35	15:40	16:45
④シルクハイツ前	9:22	10:26	11:31	13:31	14:36	15:41	16:46
③グランシティパレ・ド・リヴァージュ	9:23	10:27	11:32	13:32	14:37	15:42	16:47
②平成横浜病院	9:24	10:28	11:33	13:33	14:38	15:43	16:48
①戸塚駅	9:36	10:40	11:45	13:45	14:50	15:55	17:00

※乗降場所の名称は変更となる場合があります。

時刻表（東芝コーポ行）

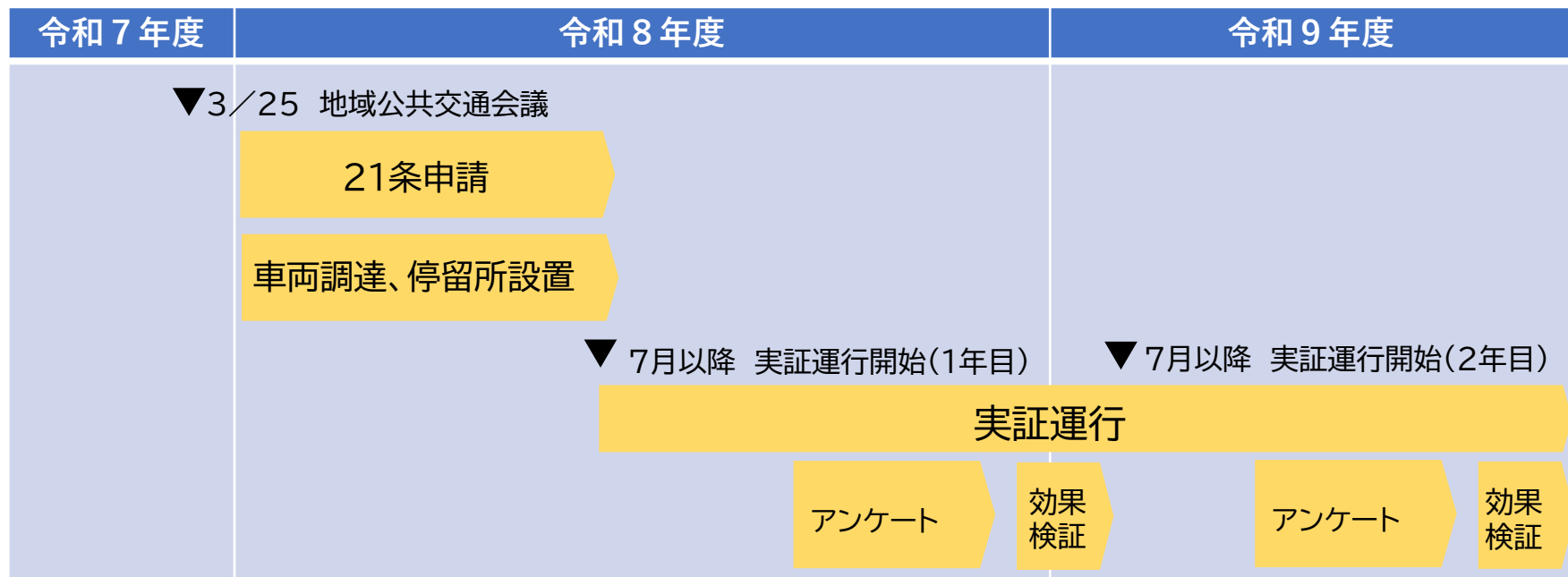
明日をひらく都市

OPEN X PIONEER

乗降場名	1便	2便	3便	4便	5便	6便
①戸塚駅	9:40	10:45	12:45	13:50	14:55	16:00
②平成横浜病院	9:48	10:53	12:53	13:58	15:03	16:08
③グランシティパレ・ド・リ ヴァージュ	9:49	10:54	12:54	13:59	15:04	16:09
④シルクハイツ前	9:50	10:55	12:55	14:00	15:05	16:10
⑤郷和台	9:51	10:56	12:56	14:01	15:06	16:11
⑥南戸塚地域ケアプラザ	9:53	10:58	12:58	14:03	15:08	16:13
⑦食品館あおば戸塚町店	9:56	11:01	13:01	14:06	15:11	16:16
⑧金井公園入口	10:00	11:05	13:05	14:10	15:15	16:20
⑨やまか南戸塚店	10:02	11:07	13:07	14:12	15:17	16:22
⑩賀寿団体中央(14班)	10:04	11:09	13:09	14:14	15:19	16:24
⑪賀寿団体北(2班)	10:05	11:10	13:10	14:15	15:20	16:25
⑫東芝コーポ	10:08	11:13	13:13	14:18	15:23	16:28

※乗降場所の名称は変更となる場合があります。

スケジュール及び効果検証



主な効果検証内容(予定)	把握方法
地域に適した運行内容となっているか(運行計画の改善に向けた検証)	利用実績データ及びアンケート調査
地域住民の外出頻度、マイカー利用頻度、移動手段の変化等	アンケート調査

※アンケート調査は、利用者だけでなく未利用者も対象